

1 次の文章を読み、各問いに答えなさい。

人権の尊重という考えは、世界でも広く承認されています。国際的な人権保障では、②国際連合が中心となっており、1948年に（ 1 ）、1966年には（ 2 ）が採択されました。それにより、南アフリカの③人種隔離政策が各国の批判を受けて撤廃されたり、カナダなどのイヌイット、オーストラリアの（ 3 ）などの先住民族の権利を保障する努力もされています。一方で、民間においても（ 4 ）による国際的な規模での人権擁護運動が展開されるようになってきました。このように、地球上のすべてのひとの人権を国際的に保障していくことが重要となってきました。

日本国憲法でも、第13条で、「すべて国民は、（ 5 ）として尊重される」ことを保障し、また第14条で、「すべて国民は（ 6 ）に平等であつて、人種、信条、性別、（ 7 ）又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」ことを定めています。この第14条のような権利を **A** といい、人の生まれや、人が生まれつきもっている性別や肌の色、身体の障害などの理由で差別を受け、不利益をこうむることは許されないのです。

しかし、現実の社会には、多くの差別や不平等が存在し、大きな問題となっています。

たとえば〔 イ 〕では、1985年に女子差別撤廃条約を批准し、また、**B** を制定して、女性の社会進出を促してきたり、1999年に④男女共同参画社会基本法が制定され、性別にかかわらず、その（ 8 ）が発揮される社会の実現に努力してきました。しかしわが国には、男女の固定的な（ 9 ）が根強く残っているために、女性が社会に出て能力を生かそうと思っても、家事や⑤育児や介護などの家庭生活との両立が女性の社会進出をさまたげてきました。

〔 ロ 〕では、⑥障害のある人たちの当然の権利として、社会のなかで活躍できるように、教育を受ける機会や働く機会をじゅうぶんに保障していく必要があります。ところが現実的には障害のある人たちが、教育や就労の機会を得ようとする⑦不利に扱われることがよくあります。

このような差別問題は、（ 10 ）の責務として早急に解決しなければならない問題であり、国民一人ひとりの課題ともなっています。私たちは、「差別をしない、させない、許さない社会」を実現するために、不断の努力を積み重ねることが必要となっているのです。

問1 文章中の（ 1 ）～（ 10 ）にもっとも適する語句を下の語群より選び、記号で答えなさい。

＜語群＞			
あ. 個人の尊厳	い. 個性や能力	う. 個人	え. アボリジニ
お. NGO	か. 世界人権宣言	き. 国	く. 社会的身分
け. 法律上	こ. 国際人権規約	さ. 法の下	し. 役割分担意識

問2 文章中の **A** にもっとも適する語句を答えなさい。

問3 文章中の **B** にもっとも適する法律名を答えなさい。

問4 文章中の〔 イ 〕・〔 ロ 〕にもっとも適する語句を下より選び、記号で答えなさい。

あ. 人種差別 い. 女性差別 う. 障害者差別 え. アイヌ民族に対する差別

問5 下線部㉔に関して、国際連合の主要機関の一つである安全保障理事会の常任理事国として当てはまらないものを下より一つ選び、記号で答えなさい。

あ. 日本 い. イギリス う. ロシア え. フランス お. 中国

問6 下線部㉕に関して、1994年まで南アフリカでおこなわれていた人種隔離政策のことを何といいますか。カタカナで答えなさい。

問7 下線部㉖に関して、男女共同参画社会基本法の内容として正しいものを下より一つ選び、記号で答えなさい。

あ. 男女がともに、家庭生活をふくめたあらゆる分野で責任を担い協力する社会をつくりあげていくことを目的としている。

い. 「男性は外で働き、女性は家庭を守る」という意識を育て、少子化対策を目的としている。

う. ドメスティックバイオレンスなどの、主に女性が受けてきた暴力から女性を守ることを目的としている。

問8 下線部㉗に関して、1995年、女性であれ男性であれ、働きながら安心して育児や介護ができるように社会が支援をしていくことを目的に定められた法律を何とよいか答えなさい。

問9 下線部㉘に関して、障害のある人や高齢者が、一般社会のなかで安全・快適に暮らせるよう、身体的、精神的、社会的な障壁を取り除こうという考え方を何といいますか。カタカナで答えなさい。

問10 下線部㉙に関して、1993年に制定された法律で、障害者福祉のために国や地方公共団体の果たすべき責任を定めたもの下より一つ選び、記号で答えなさい。

あ. 障害者雇用促進法

い. 子どもの権利条約

う. 介護保険法

え. 障害者基本法

2 次の文章を読み、各問いに答えなさい。

A. 7世紀の日本では、大陸との交流を通じて、仏教を中心とする文化が発達しました。7世紀初めの(1)のころ、朝廷のあった奈良盆地南部を中心に日本で最初の仏教文化がおこりました。

①聖徳太子が建てた(2)には、さまざまな建築物や仏像、工芸品などが残されています。それらは、おもに朝鮮半島からの(3)の子孫によってつくられましたが、南北朝時代の中国や、さらに遠くインドや西アジアなどの文化の影響も受けています。

B. 奈良時代になると、朝廷は、唐の制度や文化を取り入れようと、遣唐使をたびたび中国に送ったので、②都では仏教と唐の文化の影響を強く受けた国際色豊かな文化が栄えました。

聖武天皇と光明皇后は、仏教の力で国を守ろうとして、国ごとに国分寺を建てました。また都に東大寺を建て、銅を原料に、表面に金をぬった大仏をつくらせました。当時の建築や彫刻、工芸品は、東大寺などの寺院や、東大寺の倉であった(4)に残されています。

国際的な文化の交流がさかんになると、いっぽうで『(5)』、『日本書紀』などの歴史書や、地方の地理を伝承を記した『風土記』、天皇・貴族から民衆までの和歌を集めた『(6)』などの書物がつくられました。

C. 9世紀の終わりごろ、唐がおとろえると、朝廷は遣唐使をとりやめました。このころから、貴族は、中国の文化をもとにしながら、日本の風土や生活にそった文化を発達させました。(7)とよばれる貴族の住居や、日本風の服装、日本の題材をえがいた大和絵などがその代表です。

また、日本語を音声どおりに表す(8)が発達し、日本語を簡単に書き表せるようになりました。これを用いて、10世紀には、紀貫之らにより『(9)』がつくられ、11世紀には、紫式部の『(10)』や清少納言の『枕草子』など、女性による文学作品も生まれました。

D. 15世紀の後半からは簡素で気品のある文化の成長が見られました。それを代表するのが、③室町幕府の8代将軍足利義政が建てた銀閣です。寺院の様式が武家の住宅に取り入れられた、たたみをしき、床の間を設けた(11)という新しい様式も生まれました。

禅僧が中国からもたらした墨一色で自然をえがく(12)は、雪舟によって大成されました。鎌倉時代に栄西が伝えた茶を飲む習慣は、このころ茶の湯として流行しました。

E. 全国を統一する政権が出現したこの時代は、安土城・大阪城など、下剋上で成り上がった大名や大商人が好んだ豪華で壮大な文化が発達しました。城の内部には、(13)らによってえがかれた、はなやかな色彩のふすま絵や屏風がかざられました。

いっぽうでは深い味わいを求める能楽や茶の湯もさかんになりました。堺の(14)は、小さな茶室で向き合う、わび茶を大成させました。茶器も工夫され、造園・華道なども活発になりました。

問1 文章中の(1)～(14)にもっとも適する語句を下の語群より選び、記号で答えなさい。

<語群>

あ. 狩野永徳	い. 推古天皇	う. 万葉集	え. 古今和歌集	お. 渡来人
か. 古事記	き. かな文字	く. 源氏物語	け. 書院造	こ. 寝殿造
さ. 法隆寺	し. 水墨画	す. 正倉院	せ. 千利休	

問2 下線部①の人物がつくったとされる、豪族に政治の心構えを説いたものは何ですか。

問3 下線部②に関して、何度も遭難して失明しながらも来日し、正しい仏教の教えを広めた唐の僧は誰ですか。

問4 下線部③のとき、細川氏と山名氏との対立に将軍家の相続争いが結びついておこった戦いを何とといいますか。

問5 短文A～Eはそれぞれ何という文化のことですか。名前の組み合わせが正しいものを下表のあ～おから一つ選び、記号で答えなさい。

	短文A	短文B	短文C	短文D	短文E
あ	飛鳥文化	天平文化	東山文化	国風文化	桃山文化
い	桃山文化	天平文化	飛鳥文化	東山文化	国風文化
う	飛鳥文化	東山文化	国風文化	天平文化	桃山文化
え	飛鳥文化	天平文化	国風文化	東山文化	桃山文化
お	天平文化	飛鳥文化	国風文化	桃山文化	東山文化

3 次の文章を読み、各問いに答えなさい。

フランスでは強力な官僚制と常備軍をもとに、国王が絶対的な権力を握っていました。しかし、身分による差別は大きく、戦争による慢性的な財政赤字もかかえており、これらに対し、王政は有効な対策を打ち出せないままでした。1789年、財政が苦しくなった国王は①身分別の会議を開き、財政の改善をはかろうとしました。しかし、この会議では意見が十分にとり入れられなかったため、都市でも農村でも反乱が起こり、フランス革命が始まりました。

まもなく身分の特権を廃止し、自由、平等、人民主権、私有財産の不可侵などをうたう②が発表されました。その後、革命の広がりをおそれる周囲の国々が干渉して、長い戦争が始まりました。王政が廃止され、不安定な政情のなかで、軍人の③が権力をにぎり、ヨーロッパの大部分を征服して、革命の理念を広めました。

イギリスやフランスで始まったこれらの革命は、独裁的な王政を打倒し、自由と平等を理想とする近代社会への道を開こうとしたもので、④市民革命とよばれています。

問1 下線部①に関して、フランス革命前には三つの主な身分がありました。この三つの身分の組み合わせとして正しいものはどれですか。下より一つ選び記号で答えなさい。

- あ. 貴族 ・ 農民 ・ 商人
- い. 聖職者(僧) ・ 貴族 ・ 平民
- う. 聖職者(僧) ・ 国王 ・ 平民
- え. 武士 ・ 農民 ・ 町人
- お. 国王 ・ 貴族 ・ 平民

問2 ②に適する語句を漢字四文字で答えなさい。

問3 ③に入る人名を答えなさい。

問4 下線部④の一つとして、アメリカ独立革命があげられます。アメリカ独立に関して、次の問いに答えなさい。

- a. アメリカは1776年に独立を宣言しましたが、どこの国から独立をしましたか。
- b. アメリカ合衆国憲法では三権の分立が定められました。三権の組み合わせとして正しいものを、下より一つ選び記号で答えなさい。
 - あ. 自由権 ・ 革命権 ・ 生存権
 - い. 自然権 ・ 自由権 ・ 社会権
 - う. 行政権 ・ 司法権 ・ 革命権
 - え. 立法権 ・ 行政権 ・ 司法権
 - お. 立法権 ・ 社会権 ・ 革命権

4 下の地形図を見て、各問いに答えなさい。



(国土地理院刊「妻籠」 1:25,000)

問1 地形図中にある次の①・②の記号は何を表す地形図記号か答えなさい。



問2 地形図中のa～dの中で標高がもっとも高い場所はどこか記号で答えなさい。

